

# 事業概況

(平成28年3月1日から至平成29年2月28日まで)

## 1. 全般的概況

当期における我が国経済は、雇用と所得環境においては、有効求人倍率が上昇し、失業率が継続して低水準であるほか、総雇用者所得も増加するなど、改善が続きました。また、企業の業況感も一時見られた慎重さが和らいでおり、輸出向けだけでなく、国内向けの生産販売も堅調に推移しました。

一方、マクロ経済や所得環境が改善をみせる中、個人消費は力強さを欠く状況であり、また、海外経済の弱さや為替市場の変動等を背景に、企業マインドに慎重さがみられた影響もあり、依然として景気の先行きには不透明感が続くこととなりました。

当業界においては、新設住宅着工戸数(国土交通省建築着工統計調査)が殆どの月で前年同月比を上回る中、2016年度の全体で前年度比5.8%増の97万4137戸でした。

一方、注文住宅などの「持家」においては、日本銀行のマイナス金利政策による住宅ローン金利の低下やネット・ゼロ・エネルギーハウス普及加速事業費補助金などの政府による住宅取得支援策の追加等に伴い、前年度比2.6%増の29万1783戸と2年連続で増加したものの、依然として消費者は慎重な傾向が伺えました。

このような状況の中、当社グループでは「2025年のアキュラグループ10年ビジョン」を掲げ、方針「～地域を笑顔で満たす～豊かな暮らし提案企業を目指す」と成長イメージ「グループ売上2,000億円企業を目指す」の下、中期3ヵ年計画の2年目を迎え、グループ全体で住宅および住宅関連事業を拡大、展開しました。

昨年3月には多様化する生活者ニーズに対し、より密着したサービスを展開すべく住宅請負事業3社を分社化、また、業界においてユニークな活動を展開してきた付加価値物流事業を株式会社ハウスロジコムとして分社化しました。更に6月には中大規模木造建築の埼玉北支店「住まいと暮らしサロン」をオープン、9月にはさいたま市において、先進的モデルタウン「浦和美園E-フォレスト」を販売開始するなど、より広い分野での新たなチャレンジを次々に行ってまいりました。

以上の結果、当事業年度における売上高は38,017百万円(前年比1.6%増)となりました。利益につきましては、営業利益1,051百万円(前年比19.5%増)、経常利益1,072百万円(5.4%減)、当期純利益541百万円(13.4%増)となりました。

## 2. 事業別概況

### <住宅建築事業>

住宅建築及び不動産を扱う事業では、ゴールデンウィーク・シルバーウィーク・正月の各戦線に合わせ、主力商品である「太陽が稼ぐ家」「太陽を活かす家」の期間限定商品を販売しました。2017年1月2日～3月31日で販売したゼロエネルギーハウス(ZEH)仕様と屋根一体型の太陽光発電10kWを標準搭載した「太陽を活かす家ZEH」は特に好評を博し、2月の受注棟数は211棟と前年同月比15%増を記録し販売拡大を牽引しました。

以上の結果、当事業セグメントでは、受注棟数1,664棟、引渡棟数1,395棟となり、売上高は37,478百万円(前期比0.2%増)となりました。

### <工務店支援事業>

工務店へのノウハウ提供及び工務店ネットワーク「ジャープネット」の運営を行う工務店事業においては、2008年以来8年ぶりとなる工務店インキュベーション事業(優良工務店の育成)を再開、永代ビルダー塾や新生ビルダー塾を中心に、地域密着型ビルダーが経営ノウハウを共有し合う循環型ネットワークの更なる推進に努めました。一方、会員企業の中には後継者不在で廃業するケースなど会員数が減少傾向にあり、今後の課題となりました。

以上の結果、当事業セグメントでの売上高は539百万円(前期比16.8%減)となりました。

### 3. 会社が対処すべき課題

2017年度（平成29年）における当グループは、基本方針「顧客感動経営の強化と総員経営マインドの更なる推進」の下、事業計画の達成に向けて「1 品質第一で完全引渡」「2 感動アフターサービスの家守り」「3 人の輪を大事に紹介促進」「4 デザイン力でブランド強化」「5 組織営業の更なる深化」「6 総員採用・総員育成」「7 働き方改革でやりがい創造」の7項目の重点施策に取り組みます。

と同時に、今期は重要な取り組みとして、新時代に対応したワークスタイルの確立を推進します。従業員の充実した会社生活と人生を後押しするため、働き方改革を推進し、10年ビジョンの実現に向けた経営基盤の強化を合わせて行って参ります。

### 4. 直前3事業年度の財産及び損益の状況

（1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産以外は単位：千円）

区 分	平成 26 年度 第 30 期	平成 27 年度 第 31 期	平成 28 年度 第 32 期
売 上 高	34,943,047	37,389,327	38,017,671
経 常 利 益	822,302	1,134,647	1,075,195
当 期 純 利 益	267,064	477,212	523,377
1株当たり当期純利益	24,496円83銭	43,772円95銭	48,007円47銭
総 資 産	17,773,895	19,540,026	19,333,842
純 資 産	6,073,273	6,528,680	6,968,066
1株当たり純資産額	557,078円80銭	598,851円65銭	639,154円85銭

1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数、1株当たり純資産は期末発行済株式総数に基づき算出しております